

## 令和2年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県関市立関商工高等学校 学校番号 63

## I 自己評価

1	学校教育目標	「至誠明朗」の校訓を体し、知・徳・体の調和のとれた創造的・人間性豊かな実践力のある地域社会人の育成を図る。		
2	評価する領域・分野	商業専門部		
3	現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	学習に関する調査では、専門科目に対しての興味、関心が、高い状況にある。現状に甘んじることなく、資格取得の指導及び支援を更に充実させることにより、多項目合格、資格を活かした進路実現に繋げていきたい。		
4	今年度の具体的かつ明確な重点目標	(1)確かな学力の定着を図り、高度資格取得へ向けた意欲を高め、合格者数増加を目指す。 (2)学校・地域・家庭との繋がりを大切にし、地域協働学習やキャリア教育を進めると共に、達成感や成就感を高め、進路決定の意識向上と実現を図る。 (3)広報活動の充実を図り、中学生へのPR活動を推進する。 (4)進学クラス生徒の進路実現に向けて職員の共通理解を深める。 (5) Seki Shoko Company 運営の充実と、商工連携・地域連携に向けた具体的活動を推進する。		
5	重点目標を達成するための校内組織体制	定期的な商業専門部会議・毎週のコース主任会議・科目担当者会議等その他、情報交換や指導力向上のための各種研修会への参加		
6	目標達成のための具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標		
	(1)資格取得と基礎・基本科目の修得 ア 1年生の全商検定の合格に向けた指導 イ 2・3年生の目標検定合格に向けた指導 (2)地域との連携 ア STEAM教育～メタルアート製作～ イ 本町BASE協働事業 ウ 商品開発(あんこカフェ、開化珈琲) エ さるちゃん牧場&上之保ゆず協働事業 (3)広報活動 ア オープンスクール(夏:online・秋:学校) イ 学科パンフレット・HPのリニューアル (4)進学クラス 進路実現に向けた職員間の連携を図る。 (5) Seki Shoko Company 運営 運営・実務面で中心的役割を担う。	(1)資格取得と基礎・基本科目の修得 ア 受験した検定結果分析 イ 各自の目標への取組状況と結果分析 (2)地域との連携 ア 実習の様子と成果 イ 取り組み姿勢と販売貢献度 ウ 取り組み姿勢と販売貢献度 エ 取り組み姿勢と販売貢献度 (3)広報活動 夏と秋のオープンスクールの参加状況、本校希望者概数や高校入試における出願者数 (4)進学クラス 3年生進路希望先の合格状況や模試の結果 (5) Seki Shoko Company 運営 教員および生徒の取組状況		
8	取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価	
	(1)検定試験等の実施 (2)STEAM教育、商品開発等の外部連携実施 (3)学科パンフレット・HPリニューアル (4)進学クラスの進路実現 (5)オープンスクールの実施	(1)設定した資格が取得できたか (2)計画・実施・反省と事後変化 (3)完成度と配布した中学校の反応 (4)目標とした進学を果たせたか (5)参加者数とアンケート結果	A B C D A B C D A B C D A B C D A B C D	
11	成果・課題 ○検定合格率は概ね良好である。本校で初めて税理士試験科目に合格した。 ○地域協働活動として、地元企業とのSTEAM教育、商品開発等連携できた。 ○学校ホームページをリニューアルしたことで、中学校へのPRが充実した。 ○夏のオープンスクールはオンラインで実施し、秋には感染対策を徹底した上で学校内でオープンスクールを実施できたことで、学科の魅力を発信できた。 ●新型コロナウイルス感染拡大により、全ての校外販売活動が中止となった。 ●刃物まつりも中止となり、生徒のモチベーションを高めるのに苦労した。	総合評価 A B C D		
12	来年度に向けての改善方策案 ・指導力向上のための研修等、積極的に参加し、次世代を担う教員養成をしていく。 ・各種イベント中止時の対応を検討しておく。 ・HPの更新、パンフレットの改良、中学校広報活動を更に見直し、商業科の魅力を発信する。			

## II 学校関係者評価

実施年月日 令和3年1月25日

## 【意見・要望・評価等】

- ・パンフレットを自治会に回覧したり、関商工ニュースも地域社会に届けられてはどうか。
- ・商業科は本当に良い経験をしている。体験した生徒の感想などを外部発信できるとよい。
- ・企業とのコラボや実践が多く、沢山の経験値が得られている。メディア等への情報発信も良かった。